No	施策名		R2決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題		令和4年度以降の
	事務事業コード	事務事業の目的	内 直接事業費	1 担当部課名			
	事務事業名		内 人件費 R3決算額(円)	2 評価責任者氏名 3 妥当性評価		令和3年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	課題解決に向けた取組方針
			内直接事業費	4 有効性評価		すが以合に同じたれ他の 次木	(今後3~5年程度をイメージ)
			内 人件費	5 効率性評価			
1	参加と協働の推進		7,432,716	事務事業評価	・市民との協働を推進するため、市民協働まち づくり事業補助金や啓発活動を実施している。 ・補助制度の内、チャレンジ枠、人材養成枠は 応募が少ない状況となっている。そのため、市 民活動のニーズに合った制度運用が必要であ る。		
	10101010	田原市市民協働まちづくり条例に基づき、総	1,429,838	1 企画部 企画課		・市民協働まちづくり会議を主体に、市民協働や 参画の仕組みについて啓発を実施した。	・市民協働や市民参加を一層推進するため、市民 ニーズに適した推進方策を検討する。
	協働のまちづくり体制確立事業	田原市市氏協働まち スペ深例に基づき、総括的な協働体制の構築、市民公益活動のきっかけづくりの支援等により、市民協働のまちづくりを推進する。	6,002,878	2 松井 茂明		・社会貢献活動災害補償保険に加入し、市民公	・啓発については一層分かりやすい市民参加のPR方法
'			7,408,560	3 高い		益活動を支援した。  ・補助金制度実績 2団体(通常枠1、少額枠1)	などについて検討する。 ・補助金制度の活用が少ないため、市民活動支援センターでのPR等啓発方法などについて検討する。
			1,313,257	4 高い			
			6,095,303	5 普通		改善の効果 普通	
	参加と協働の推進	<u> </u>	92,339,838	事務事業評価			
	10103010	地域住民自らの創意工夫と共助による「みん	88,487,000	1 総務部 総務課	自治会等の地域コミュニティ団体は、地域に	・各コミュニティ協議会へのまちづくりアドバイザー	
2		なで支えあう暮らしやすいまち」を実現するた	3,852,838	2 伊藤 英洋	応じた活動を行っており、その自主的な地域づ	(3名)の派遣、市からの依頼業務への協力費及び地域活動に必要な運営費の助成を行うこと	・引き続き人的支援、財政的支援を行うことで、地域
	コミュニティ活動支援	め、市民協働の基礎的団体として位置付けている地域コミュニティ団体の活動を支援する。	94,677,949	3 極めて高い	くり活動を推進するため、継続した支援策が必要である。	で、地域活動の維持及び促進が図られた。	活動の活性化を図る。
	事業	0.00亿级日、工一厂,有国际以后到正义版,10。	90,333,000	4 高い	g (0)-0.		
			4,344,949	5 高い		改善の効果 普通	
	参加と協働の推進		17,568,704	事務事業評価			
	10104010	地域住民自らの創意工夫と共助による「みん	14,748,000	1 総務部 総務課	  -   自治会等の地域コミュニティ団体は、地域に		・継続した支援制度により、地域の活動拠点整備、充実、地域の強化を図る。
3		なで支えあう暮らしやすいまち」を実現するため、地域コミュニニ、団体の活動拠点となる	2,820,704	2 伊藤 英洋	日		
	コミュニティ施設等整		19,946,816	3 高い		図られた。	
	備支援事業		16,894,000	4 高い			
			3,052,816	5 高い		改善の効果 普通	
	参加と協働の推進		5,127,241	事務事業評価	・市民活動団体の自立と活動の充実を図るため、市民活動支援センターを設置し、市民活動団体に運営委託している。・センターの認知度、活用実績が低いため、情報発信の手法や業務内容を検討する必要がある。	ント)」の開催を委託した。 ・センター業務では、活動団体に、取材やアウト リーチを行い、活動相談・支援、認知度の向上に ・コミュニティやボランティブ	・市民活動支援センターでの情報発信の充実、しみんのひろばの企画運営を含め、センター運営の充実、認知度の向上を図る。
	10105010		807,640	1 企画部 企画課			
4		市民協働によるまちづくりを推進するため、NP 〇等の市民活動団体に対する情報提供や活動情報の発信等を支援する。	4,319,601	2 松井 茂明			
'	NPO活動振興事業 動情報の発信等を支援する。		5,277,704	3 高い			
			761,300	4 高い			
			4,516,404	5 普通		改善の効果 普通	
	参加と協働の推進		4,903,905	事務事業評価	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・男女共同参画フェスティバルの規模を縮小し、講演会を行った。	・男女共同参画への意識をより高めるため、男女共同参画推進プラン『に基づき、一層の啓発活動や市民のスキルアップに努める。 ・また、男女共同参画フェスティバルでは、市民が参加しやすい環境づくり、意識が芽生える啓発手法等について検討する。
	10106010		133,161	1 企画部 企画課			
5		田原市男女共同参画推進プランに基づき、 市民、各種団体、事業者及び行政の連携に より男女共同参画社会の実現を図る。	4,770,744	2 松井 茂明		・パートナーシップ制度導入について検討を行い、令和4年度からの実施に向け要綱を定めた。	
			6,355,211	3 高い	や「意識」が浸透しつつあるが、まだまだ馴染が	14+++==================================	
	業		570,746	4 高い	薄いため、しつかり推進する必要がある。		
			5,784,465	5 普通		改善の効果 普通	
	地域防犯・交通安全の推進		28,449,276	事務事業評価	_	  ・安心安全なまちづくり推進協議会は書面での開	
	10201010	市民が安心して暮らすことのできるまちづくりを 推進するため、防犯指導員の青色パトロール	17,262,049	1 総務部 総務課	・犯罪の認知件数は減少傾向にあるが、無施	催となったが、各団体の取組状況等を情報共有	・各種団体と連携した防犯活動を継続して実施し、市 民の防犯意識の向上に努めるとともに、地域の見守り 活動を拡充し、犯罪被害の防止を図る。。 ・防犯指導員による地域巡回を継続して実施し、犯罪
6		カーによる地域巡回や、各地区、各種団体へ	11,187,227	2 伊藤 英洋	詐欺等の犯罪が発生しているため、防犯意識   防犯意識   防犯意識   防犯意識	した。  ・防犯指導員4人による地域巡回を行った。	
	防犯啓発・地球巡回	がいます。 の防犯講習等を実施し、警察、防犯協会連合会との連携による防犯啓発活動や防犯に関する情報発信等を実施する。	31,135,633	3 高い		・警察・防犯協会と連携した防犯キャンペーンの 実施等により、自転車盗、侵入盗が減少した。	
			19,095,108	4 高い		人心サームツ、ロセキーは、区八血ル·M以グした。	抑止に努める。  -
			12,040,525	5 普通		改善の効果 普通	
	地域防犯・交通安全の推進		6,304,343	事務事業評価	・ ・ ・ 犯罪を防止するために地域が整備する防犯	- 地球亜増に甘べる 味如れるがまれたい。 本	b l
	10202010	│ ──地域住民自らの創意工夫と共助による「みん	4,248,000	1 総務部 総務課		・地域要望に基づき、防犯灯の新設(54)に必要な経費の補助を行い、地域防犯力の向上が図ら	
7	なで支えあう暮らしやすいまち」を実現するため、地域防犯施設整備支援事業	2,056,343	2 伊藤 英洋	施設に対して支援が必要である。 れた。	れた。  ・防犯灯のLED化等(242)に必要な補助を行	・引き続き地域や現地の状況にあった防犯灯設置等に  対する補助を行い、防犯力の向上を図る。	
			6,875,031	3 高い	る必要がある。	い、長寿命化が図られた。	・引き続き防犯灯のLED化を促進する。
			4,651,000	4 高い			
		2,224,031	5 高い		改善の効果 普通		

No	施策名		R2決算額(円)	事 務 事 業 評 価			令和4年度以降の
	事務事業コード	事務事業の目的	内 直接事業費	1 担当部課名	事務事業の現状・課題		
			内 人件費	2 評価責任者氏名		令和3年度中に実施した課題解決や	課題解決に向けた取組方針
	事務事業名		R3決算額(円) 内 直接事業費	3 妥当性評価		事務改善に向けた取組の成果 	(今後3~5年程度をイメージ)
			内 但按事来質	4 有効性評価 5 効率性評価			
	地域防犯・交通安全の推進	─ 地域コミュニティ団体や警察等と協力し交通	7.239.845	事務事業評価	・交通事故の発生件数は減少傾向にあるが、 死亡事故は発生している。。 ・市民、関係団体、行政が一体となった交通 安全意識の高揚と、交通ルール順守の普及を 行い、交通事故の減少、特に高齢者の交通事 故抑止を図る必要がある。		・死亡・重症・物損事故は令和2年に比べ減少したが、 軽傷事故は増加した。 ・警察、関係諸団体と連携し、継続的に交通ルール順 守の普及を行い、交通事故の減少、特に交通死亡事 故抑止を図る。
	10203010		4,287,214	1 総務部 総務課		・地域、警察、交通安全推進協議会等と連携し  て、街頭指導等を行い、令和3年の物損事故は	
	行うにとにより 識の高揚を図る の返納支援及 交通安全啓発事業 設置に対する初	安全街頭指導活動や街頭キャンペーン等を 行うことにより、市民の交通安全に対する意	2,952,631	2 伊藤 英洋		前年より減少したが、人身事故は増加した。	
8		識の高揚を図る。高齢運転者の運転免許証 の返納支援及び後付の安全運転支援装置	7.820.985	3 高い		・運転免許証自主返納支援及び後付の安全運 転支援装置設置に対する補助等を行い、交通	
		設置に対する補助、自転車用ヘルメット購入	4,225,125	4 高い		事故抑止が図られた。	
		に対する補助を行う。	3,595,860	5 普通	以が正と区であります。	改善の効果高い	
	地域防犯・交通安全の推進		31,256,458	事務事業評価		300	
	10203020	   	631,708	1 総務部 総務課		  ・各小学校区に交通指導員23人を配置し、児童	
		童の登下校時の事故防止を図るとともに、園	30,624,750	2 伊藤 英洋	・児童の登下校時の交通安全指導及び園児	の登下校時に交通安全指導を行った。	・交通指導員による児童の登下校時の交通安全指導
9		児を対象とした交通安全教室の実施や各種    交通安全イベントへの参加等、交通安全啓	33,785,614	3 極めて高い	の交通安全教室等を行い、事故防止と交通安  全意識の定着を図る必要がある。	・· 交通指導員が園児を対象とした交通安全教室 で交通安全教育を行った。	や見守り、園児への交通安全教室を継続実施し、交 通事故防止と交通安全意識の定着を促進する。
	交通指導事業	発活動を実施する。	204,685	4 高い			
			33,580,929	5 普通		改善の効果 普通	
	地域防犯・交通安全の推進		2,313,546	事務事業評価	・主に保育園、小学校等の交通安全教室に利	・シルバー人材センターへ施設管理を委託し、交通公園の開放を行った。 ・公園利用を通じ、子どもたちへ道路における危険や交通ルールの大切さを学ぶ機会を提供し、	・公園施設の適切な維持管理を行う。 ・定期的な公園のPRを行い、利用促進を図る。
	10203030		1,280,751	1 総務部 総務課	用される外、土曜日、日曜日、祝日に一般開放している施設であり、適切な施設管理を行う		
10		交通公園施設の利用を通して、交通安全に 関する知識及びルールを身につけられるよう	1,032,795	2 伊藤 英洋	とともに、公園内の交通体験を通じて安全意識 の高揚を図る必要がある。 ・設備や乗り物に故障や破損が発生しているた め、施設の機能保持と利用者の安全確保を行 し、施設の機能保持と利用者の安全確保を行		
10	交通公園運営事業	に、交通公園の適切な管理運営を行う。	2,525,038	3 普通		交通意識の高揚が図られた。  ・故障や破損に対して修繕を行い、施設の機能	
			1,519,388	4 普通		保持と利用者の安全確保を行った。	
			1,005,650	5 普通	う必要がある。 	改善の効果 普通	
	地域防犯・交通安全の推進	4010 安全な道路交通を確保するため、市内の交通危険箇所に道路反射鏡等交通安全施設を整備するとともに、施設の適切な点検・維持管理を行う。	6,180,518	事務事業評価	・公衆用道路における危険箇所に道路反射鏡等交通安全施設を設置して改善を行い、交通事故の防止を図る必要がある。 ・道路反射鏡等の適切な維持管理を実施する必要がある。	  ・地域からの道路反射鏡等の設置要望に対し、	・道路反射鏡等の設置要望箇所について、地域と協議を行い、真に必要な場所を選定し、危険箇所の改善を図る。 ・修繕の迅速かつ適切な対応を行うとともに、不要となった交通安全施設の撤去を進める。
	10204010		4,146,010	1 総務部 総務課		必要に応じた施設設置や危険防止のアドバイス などを実施し、危険箇所の改善を図った。	
11	交通安全施設整備事業		2,034,508	2 伊藤 英洋		・道路反射鏡等の修繕を行い、不要となった交	
			5,718,791	3 高い			
			3,667,675	4 高い			
			2,051,116	5 普通		改善の効果 普通	
	地域防犯・交通安全の推進		3,539,582	事務事業評価		破損した施設の補修及び道路の危険箇所に視	で通安全施設の破損状況及び道路の危険箇所等の 情報連絡を密にし、迅速かつ適切な対応を行う。
	10204030	  安全な道路交通を確保するため、道路反射	1,558,282	1 渥美支所 地域課	0 m m + m = 1 m + 1 m = 2 + m		
12		鏡等の交通安全施設の修繕等を実施すると ともに、適切な維持管理を行い、交通事故を 防止する	1,981,300	2 小久保 義則	│公衆用道路に設置されている道路反射鏡等 │の交通安全施設の適切な維持管理を実施し、	線誘導標を設置し、市民の安全な道路交通を確保した。	
	交通安全施設維持管 理事業(渥美支所)		4,145,482	3 高い	交通事故防止を図る必要がある。		
			1,616,494	4 高い			
			2,528,988	5 普通		改善の効果 普通	
	環境共生まちづくり		20,285,369	事務事業評価	│ ・・住宅用地球温暖化対策設備設置費補助等	住宅用地球温暖化対策設備設置費補助等に	・ 脱炭素社会の宝現の視点を踏まる 関係計画を改
	10301010	地域資源を活用し、環境と共生する豊かで持	8,233,268	1 市民環境部 環境政策課	による再生可能エネルギー導入促進のほか、	より、再生可能エネルギー導入を促進した。 ・菜の花エコプロジェクトを通した環境学習や活動	
13		続する地域を目指した「たはらエコ・ガーデン シティ構想」の実現を図る。また、たはらエコ・	12,052,101	2 中村 和広	菜の花エコプロジェクトの普及啓発等について 活動団体と連携して行っている。	支援を行った。	
	エコ・ガーデンシティ構 想推進事業	ガーデンシティ推進計画の一層の推進を図るため、総合調整、進行管理を実施する。	23,961,449	3 高い	・脱炭素社会の実現に向けて、たはらエコ・ガーデンシティ推進計画の改定の方向性を定めていく必要がある。	・たはらエコ・ガーデンシティ構想実現のための展開方針を定めた。	
	忍怔進争未 /		8,378,152	4高い			事業者に向けた普及啓発活動等を行う。
	理接信人の批当		15,583,297 <b>26,490,877</b>	5 普通	各種測定を実施している。測定結果について、 異常値等が見受けられる場合は必要に応じて 現場の確認、原因者への指導を行っている。	改善の効果 普通 ・田原市の環境状況を取りまとめた「環境に関する程生ました。時、八声 まだに対して環境へ	・水質、大気汚染、騒音・振動調査等を継続して行 い、現状把握に努め、健全な生活環境の保全を図る。
	環境保全の推進 10402010		7,883,137	事務事業評価			
	10402010	田原市環境保全計画の推進と進行管理及び、各種関連計画の総合的な推進を図る。	18,607,740	1 市民環境部 環境政策課2 中村 和広		る報告書」を作成・公表し、市民に対して環境への意識付けを行った。	
14			28.600.903	3 高い		・環境パトロールにより、 堆肥製造事業所への定期訪問や、 耕作地の堆肥の適正散布を呼び掛	
			8,439,564	4 高い		けることで、苦情発生の抑制に繋がった。	
				5 普通		改善の効果高い	-
			20,101,000	~ ㅁ쯘		以古い別木 同い	

No	施策名		R2決算額(円)	事務事業評価	事務事業の現状・課題		令和4年度以降の
	事務事業コード	- 事務事業の目的	内 直接事業費	1 担当部課名		A 5-0 (- 1 ) - 1 (- 1 ) - 1 (- 1 ) - 1 (- 1 ) (- 1 )	
	事務事業名		内 人件費 R3決算額(円)	2 評価責任者氏名 3 妥当性評価		令和3年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	課題解決に向けた取組方針
			内 直接事業費	4 有効性評価		子奶&目(-1/30) /C.《(EC)/《《A	(今後3~5年程度をイメージ)
				5 効率性評価			
	環境保全の推進		3,586,672	事務事業評価			
	10402020		2,168,858	1 上下水道部 下水道課	合併処理浄化槽整備支援は下水道等の整備	  想定以上に申請が多かったため、補正対応を	
15	合併処理浄化槽整備 支援事業	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽の普及推進を図る。	1,417,814	2 青木 護	対象区域外の地域に居住する市民の生活環境整備対策として実施していく必要がある。下水道等の普及率は95%を超えており、申請件数は年度により変動がある。	行った。	下水道の計画区域外における定住化促進の観点から、引き続き適正な助成を実施する。
10			6,675,883	3 高い		ホームページ等で補助制度の周知を図った。 	
			4,692,135	4 高い			
			1,983,748	5 普通		改善の効果高い	
	環境保全の推進		2,687,548	事務事業評価			
	10402080		1,897,000	1 市民環境部 環境政策課	│  ·公害防止施設等整備費補助金(補助率100	  公害防止施設等整備費補助金により、1者の畜	
16		中小企業者及び畜産事業者等が行う公害防 除施設等の整備事業に対し事業費助成を行	790,548	2 中村 和広	分の15、限度額200万円)の交付。	産事業者が水質汚濁防止施設に汚泥処理機を 設置し、公害の発生防止抑制に繋がった。	事業者に補助金を交付するだけではなく、事業者が公 害防止施設の適正な管理をすることを指導し、包括的
		うことにより、公害防止を推進する。	889,065	3 普通	・補助金周知のため、広報紙とHPへの掲載を 実施している。	改画し、公告の完生的正抑制に案がうた。	な公害の発生防止抑制を図る。
	事業		610,000	4 普通			
			279,065	5 普通		改善の効果 普通	
	衛生対策の推進		62,995,455	事務事業評価	 ・・旧田原斎場、旧渥美斎場が令和2年度末で	・新斎場のオープンに伴い、維持管理業務を包括委託し、安定した火葬業務を実施できた。	
	10501010		26,247,422	1 市民環境部 環境政策課	閉鎖され、新田原斎場が令和3年度にオープ		  ・包括委託した新斎場の維持管理業務の課題を抽出
17		利用者への安定したサービスを行うため、田    原・渥美両斎場、葬祭場及びペット火葬場の	36,748,033	2 中村 和広	ンした。  ・安定したサービスの提供のために、包括委託		して見直し検討作業を実施し、安定した火葬業務と サービスの向上を図る。
	斎場運営事業	適正な維持管理と修繕工事を行う。	111,398,448	3 極めて高い	した新斎場の維持管理業務の課題を抽出して、見直し検討作業を実施していく必要がある。		
1	- 网络庄古学术		99,549,514	4 高い			
			11,848,934	5 普通		改善の効果高い	
	衛生対策の推進		1,632,200,071	事務事業評価	・旧田原斎場、旧渥美斎場が令和2年度末で ・閉鎖され、新田原斎場が令和3年度にオープンした。	・新斎場新築附帯工事、旧田原斎場解体工事、 駐車場整備工事及び葬祭棟増改築工事等を実施し、利用者の利便性の向上に繋がった。	・新斎場の整備及び旧田原斎場の解体工事は終了したため、旧渥美斎場解体工事を実施する。
	10501030		1,614,878,083	1 市民環境部 環境政策課			
18		老朽化した斎場施設の建替えを行うため、建設に向けた業務を行う。	17,321,988	2 中村 和広			
	斎場整備事業		316,852,143	3 極めて高い			
	7.1. 23		305,930,000	4 高い			
			10,922,143	5 普通		改善の効果高い	
	衛生対策の推進		4,801,766	事務事業評価	東・食中毒警報発令時の市民等への周知を実施した。 ・専用水道、井戸等の適正な管理を推進するため、水道施設の立入検査や啓発を推進する必要がある。	・簡易専用水道の立入検査を実施し、検査、衛	・食中毒警報発令時に同報無線により周知し、予防に 努める。 ・災害発生時の防疫活動を実施する。 ・専用水道、簡易専用水道の衛生指導を計画的に実 施する。
	10502010	  防除活動及び衛生害虫駆除活動を推進し、  	60,308	1 市民環境部 環境政策課			
19		公衆衛生の向上を図る。 水道・井戸等の衛生管理や食中毒の予防対 策を行い、公衆衛生の向上を図る。	4,741,458	2 中村 和広		生管理指導をすることで、適正な管理を推進した。(5件)	
	生活衛生事業		4,952,744	3 高い		/~。(OIT)	
	工石用工学术		90,423	4 高い			
			4,862,321	5 普通		改善の効果 普通	
	衛生対策の推進		8,426,645	事務事業評価		  狂犬病予防注射の通知、未実施者への再通知	・狂犬病予防注射の実施率の向上を図る。 ・愛知県動物愛護センターと連携し、野犬対策に努める。
	10502020	  狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止す	2,593,419	1 市民環境部 環境政策課	  ・狂犬病予防注射の実施率は、ほぼ横ばいで	の発送により、実施率の向上が図れた。	
20		るため、狂犬病予防法に基づき犬の登録・管 理と予防注射を行う。	5,833,226	2 中村 和広	ある。(R3年度93.1%) ・野犬は捕獲が難しく、特に成犬は捕獲器を設置してもなかなか捕獲できない。	·狂犬病予防注射実施頭数 3,355頭  ·新規登録頭数 245頭	
			8,451,856	3 高い		・動物愛護センター捕獲頭数 37頭	
			1,260,967	4 高い			
			7,190,889	5 普通	限・・令和7年度に、豊橋市とごみ処理広域化の実施を予定している。具体的な内容を両市で調整する必要がある。	改善の効果 普通	・地区自治会単位で説明会を実施し、ごみ減量・資源 化を図る。併せて、令和7年度からのごみ処理広域化 (生ごみ分別を含む。)についても周知啓発していく。
	資源循環の推進		93,817,974	事務事業評価		  ・ほーもん講座、小学校環境学習(炭生館)等で	
	10601010	廃棄物の適正処理及び減量化等を推進する ため、PR等により住民意識の向上を図り、ご ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	68,857,538	1 市民環境部 廃棄物対策課		ごみ減量・資源化を推進した。	
21			24,960,436	2 鳥居 伸光		・田原市ごみ処理基本計画を改訂した。 ・豊橋市と、広域処理に関する基本協定書、事	
			88,287,950	3 極めて高い		務委託協定書を締結した。	
			65,206,323	4 高い			
			23,081,627	り高い		改善の効果高い	

	施策名		R2決算額(円)	事務事業評価			
	事務事業コード	- - 事務事業の目的	内 直接事業費	1 担当部課名	事務事業の現状・課題		令和4年度以降の
No	事務事業名		内 人件費	2 評価責任者氏名		令和3年度中に実施した課題解決や 東発光等につけた取組の式用	課題解決に向けた取組方針
			R3決算額(円) 内 直接事業費	3 妥当性評価 4 有効性評価		事務改善に向けた取組の成果	(今後3~5年程度をイメージ)
			内人件費	5 効率性評価			
	資源循環の推進		321,093,521	事務事業評価			
	10602010		311,304,803	1 市民環境部 廃棄物対策課		・地域要望等により、ごみステーションの移設や	・引き続き、資源ごみの再利用を促進するため、排出
	ごみ収集事業	ごみステーション等に出された一般廃棄物の 分別収集を行い、ごみの減量化及び資源ご	9.788.718	2 鳥居 伸光	・ステーション方式により分別収集し、ごみ減量 化や資源ごみの再利用に向け、資源ごみの分 別回収に積極的に取り組んでいる。	集塵箱の増設、収集用ネットの設置等を実施した。	方式・収集頻度・収集方式等、随時見直しを行う。 ・令和7年度からのごみ処理広域化や製品プラスチックの再資源化を踏まえて、ごみ収集頻度・収集方式等 を見直す。 ・ごみ処理広域化に伴い、ごみ中継施設を整備する。
22		みの再利用を促進し、生活環境の向上を図る。	309,353,328	3 極めて高い		・地区自治会等と協力して、ごみステーションに 啓発看板(ラミネート)を設置した。	
			300,454,090	4 高い		各先有版(プミホード)を設置した。	
			8,899,238	5 普通		改善の効果 普通	
	資源循環の推進		7,121,007	事務事業評価			
	10602020	†	1,166,532	1 市民環境部 廃棄物対策課		・不法投棄が多発している場所を「重点地区」と し、重点パトロールや不法投棄物の回収を実施し	
		不法投棄を防止するため、不法投棄防止対	5,954,475	2 鳥居 伸光	・不法投棄防止パロールやHPによる啓発を実	た。 ・不法投棄抑止策として、地区自治会と協力した	・引き続き、不法投棄防止パロールや看板設置によ
23	不法投棄防止対策事	策や啓発等により住民意識を向上し、生活環境の保全を図る	11,899,622	3 高い	一施しているが、不法投棄は減少しない状況にある。	・不法投棄抑止束として、地区自治会と協力した  看板設置や広報等で啓発を行った。	り、住民意識の向上を図る。また、警察署等と連携して、対策の強化を進める。
	業	- デンドエで回る。	4,309,288	4 普通		・監視カメラによる取締りを行った。	C( )1 X( ) ] X(   1   2 / 2 ( ) 0 ( )
			7,590,334	5 普通		改善の効果・普通	
	資源循環の推進		21,522,873	事務事業評価			
	10603010		16.840.554	1 市民環境部 廃棄物対策課		!	・浸出水の適正管理のため、老朽化した水処理施設設備を更新していく。
		田原リサイクルセンター(炭生館)から搬出さ	4.682.319	2 鳥居 伸光	・炭生館から搬入される焼却残さ等の受け入	・水処理施設設備の修繕を実施し、浸出水の適	
24	<b>第一声却是彼加八担</b>	れる固形飛灰及び焼却残さの埋立処理を行 うとともに、場内から排出される浸出水を適正 に処理する。 「二里部最終処分場」に処理する。	22.328.317	3 高い	れ処理を適切に実施している。 ・水処理施設が経年劣化しているため、更新 ・が必要となっている。	正処理を行った。 	
			18,435,197	4 高い			
			3,893,120	5 普通		改善の効果 普通	
	資源循環の推進	+	10.738.890	事務事業評価		W107/// 120	・引き続き、搬入ごみの適正化に努める。 ・浸出水の適正管理のため、老朽化した水処理施設 設備を更新していく。
	10603020	搬入される割れガラス、陶磁器等の不燃ごみ の埋立処分を行うとともに、場内から排出され	9,145,551	1 市民環境部 廃棄物対策課	・水処理施設が経年劣化しているため、更新が必要となっている。		
	10000020		1.593.339	2 鳥居 伸光		・水処理施設設備の修繕を実施し、浸出水の適	
25	の埋立処分を行うとともに、場内から排出され 渥美最終処分場運営 事業 事業		11,087,841	3 高い		正管理を行った。	
			9,393,378	4 高い			
		1,694,463	5 普通		改善の効果 普通		
	資源循環の推進		76,707,718	事務事業評価		4.10 <i>m</i> / <sub>1</sub> 1.20	
	10603030	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	44,305,341	1 市民環境部 廃棄物対策課	・一般廃棄物を可燃ごみ、埋立不燃ごみ、資源ごみに分別し、埋めるごみの減量化・資源ごみの再利用化を図る必要がある。	  ・搬入ごみの分別指導を行い、搬入ごみの適正	適正管理のため、老朽化した水処理施設設備を更新
		版に来がる。過二に発生するため、資本に みの分別処理、粗大ごみの破砕処理、各地 区ステーション回収ごみを選別処理により、 センター 資源ごみ、可燃ごみ、不燃ごみの分別を行	32.402.377	2 鳥居 伸光		化を行った。	
26	東部資源化センター		76,475,452	3 高い		・水処理施設設備の修繕を実施し、浸出水の適 正処理を行った。	
	運営事業		42.751.621	4 高い			していく。
			33,723,831	5 普通		改善の効果 普通	
	資源循環の推進		96,043,985	事務事業評価		V10/9/X	・引き続き、搬入ごみの適正化に努める。 ・老朽化した水処理施設設備等を更新していく。 ・当センター内ごみ焼却施設が役割を終え停止していることから、跡地利用を考慮した施設整備方針を検討していく。
	10603040	  一般廃棄物を適正に処理するため、資源ご	67,008,415	1 市民環境部 廃棄物対策課	・一般廃棄物を可燃ごみ、埋立不燃ごみ、資	  ・搬入ごみの分別指導を行い、搬入ごみの適正	
		みの分別処理、粗大ごみ(可燃性)の解体処	29,035,570	2 鳥居 伸光	源ごみに分別し、また、剪定枝木・草等をチップ化して、埋めるごみの減量化・資源ごみの再	化を行った。	
27	赤羽根環境センター	理、剪定枝・草等のチップ化処理及び不燃ご・ ター み等の埋立処分を行い、減量化・資源化を 図る。	93,854,484	3 高い	フ化しく、埋めるこみの減重化・資源こみの円 利用化を図る必要がある。 ・・水処理施設及び重機が経年劣化しているため、更新が必要となっている。	·水処理施設設備の修繕を実施し、浸出水の適  正管理を行った。	
	アンスト アンスト アンスト アンスト アンスト アンスト アンスト アンスト		68,820,998	4 高い			
			25,033,486	5 普通		改善の効果・普通	
	資源循環の推進		30,483,350	事務事業評価	・一般廃棄物を可燃ごみ、埋立不燃ごみ、資源ごみに分別し、埋めるごみの減量化・資源ご		・引き続き、搬入ごみの適正化に努める。
	10603050	10603050 一般廃棄物を適正に処理するため、資源ご みの分別処理、粗大ごみ(可燃性)の解体処 理及び不燃でみ等の最終の分場への機関を	13,332,251	1 市民環境部 廃棄物対策課		・搬入ごみの分別指導を行い、搬入ごみの適正	
			17,151,099	2 鳥居 伸光		化を行った。  ・分別選別がスムーズにできるように、分別かご	
28	渥美資源化センター 第		29,693,836	3 高い		の増設や分解のための工具類のメンテナンスを 行った。	
			13,377,378	4 高い		11 7/~	213/81-13 20
				5 普通		改善の効果 普通	-
			,=:=,:30		1		I

No	施策名 事務事業コード 事務事業名	事務事業の目的	R2決算額(円) 内直接事業費 内人件費 R3決算額(円) 内直接事業費 内人件費	5 効率性評価	事務事業の現状・課題	令和3年度中に実施した課題解決や 事務改善に向けた取組の成果	令和4年度以降の 課題解決に向けた取組方針 (今後3~5年程度をイメージ)
	資源循環の推進		12,133,887	事務事業評価			
	10603060		9,154,443	1 市民環境部 廃棄物対策課	┃  ・平成31年に産業廃棄物の埋立が終了し、返	・造成工事を実施した。	
29		埋立終了後の処分場の維持管理を行うととも に、処分場閉鎖に向けて処分場内の整備や	2,070,111	2 鳥居 伸光	還に向けて地元と調整している。	・返還に向けて、地元と調整を行った。 ・廃止に向けて愛知県と調整を行った。	・土地の返還のため、道水路整備工事を実施するとと
		返還用地の整理を行う。	57,852,945	3 高い	・処分場の廃止のため、水質分析を行うとともに、愛知県と調整を行った。	洗工に同けて多州宗と剛正と11 万。	もに、換地計画の支援を行う。
	事業		54,766,747	4 普通			
			3,086,198	5 普通		改善の効果 普通	
	資源循環の推進	PFI事業終了後の包括委託契約により、田原リサイクルセンターの運営及び管理を民間事業者に委託し、ごみの再資源化を図る。	623,074,368	事務事業評価	・令和2年度から、もやせるごみの炭化処理を PFI事業から直営方式に変更した。 ・令和7年度からの、豊橋市とのごみ処理広域 化までの委託契約としている。		・ごみ処理広域化までの間、モニタリングを委託業者と 実施し、課題等を共有しながら運営する。
	10603080		620,513,812	1 市民環境部 廃棄物対策課			
30			2,560,556	2 鳥居 伸光			
	田原リサイクルセン		644,632,210	3 高い			
	ター運営事業		642,487,508	4 普通			
			2,144,702	5 普通		改善の効果 普通	
	資源循環の推進		12,419,529	事務事業評価			・浸出水の適正管理のため、老朽化した水処理施設
31	10603090		11,269,903	1 市民環境部 廃棄物対策課	・旧リサイクルセンター水処理施設が経年劣化しているため、更新が必要となっている。 ・長田最終処分場跡地については、引き続き、処分場用地を返還していくための調整を行う必要がある。		設備を更新していく。
		旧リサイクルセンター及び長田最終処分場跡 地を適正に管理する。	1,149,626	2 鳥居 伸光		・水処理施設設備の修繕を実施し、浸出水の  正管理を行った。	
			12,950,536	3 高い			
			11,709,063	4 普通			
			1,241,473	5 普通		改善の効果 普通	